

大会役員

大会会長	高橋 繁 浩			
大会副会長	土倉 敏 男	中村 洋 一	村山 よしみ	
	加藤 哲 久			
大会委員長	林 豊			
大会委員	岩崎 恭 子	上野 庄 次	大河内 吉 行	大崎 芳 栄
	大関 知 美	合田 典 宏	笠原 一 也	佐藤 進
	地平 達 郎	高橋 順 一	高橋 雄 一	武田 聡
	中村 真 衣	西川 良 和	萩原 智 子	濱田 慎 也
	福原 基 行	丸笹 公一郎	八塚 明 憲	吉田 英 雄
	渡辺 和 彦	加藤 景 一	南谷 清 司	糸井 統
	永井 正 康			

大会総務

林 豊 松田 修治

競技役員

審判長	野元 利一郎			
副審判長	山田 沙知子	宇野 有 香		
泳法審判員(主)	三浦 篤 士	三井 一 光		
折返監察員(主)	今井 雅 信	高橋 正 治	吉田 貴実生	
(ターンサイド)	高木 和 泉	浅羽 俊 夫	河村 里 美	
出発合図員(主)	市川 実	杉山 雅 郁		
計時員(主)	3.白馬 愛 佳	筒井 孝 司		
兼	4.渡邊 正 明	井藤 博 嗣		
折返監察員	5.竹中 康 浩	浅野 雅 歩		
	6.河本 美 加	古林 愛 菜		
	7.大澤 健 二	北川 香 里		
記録員(主)	五井 佳 代	帰山 美 紀	後藤 育 弘	山下 夏 紀
機械操作員(主)	高橋 睦 志	小野 豊	宮田 敏 男	小島 一 也
情報処理係(主)	村岡 寧 子	牧 俊 彦		
通告員(主)	井藤 あ い	吉永 涼 子		
招集員(主)	岡田 和 茂	小木曾 辰 紀	宮下 晴 奈	松井 光 代
	立花 久 代	藤本 博 嗣	柴田 俊 正	小原 真 紀
場内指令(主)	浅野 正 吾	竹下 龍 彦		
リレー・リレー	松田 修 治	小川 裕 子	中村 千代美	
看護師	野口 千 穂			
競技総務	加藤 哲 久	林 豊	野元 利一郎	山田 沙知子
	宇野 有 香	三浦 篤 士	今井 雅 信	市川 実
	白馬 愛 佳	五井 佳 代	高橋 睦 志	村岡 寧 子
	井藤 あ い	岡田 和 茂	浅野 正 吾	松田 修 治

2026年度日本マスターズ水泳短水路大会 岐阜会場ご案内

本年度の日本マスターズ水泳短水路大会は、参加チーム122チーム・参加者数432名となりました。多数のお申し込みありがとうございます。

当日のタイムスケジュールならびに、参加チームへのお願い等ご案内いたします。

大会運営に支障をきたさないよう、参加選手に競技運営内容・競技規則を熟知の上、ご参加いただきますようご案内ください。本大会の全競技を円滑に終了するためには、参加者の皆様のご協力が不可欠です。つきましては、参加者の皆様に、下記の事項についての周知徹底をよろしくお願いたします。

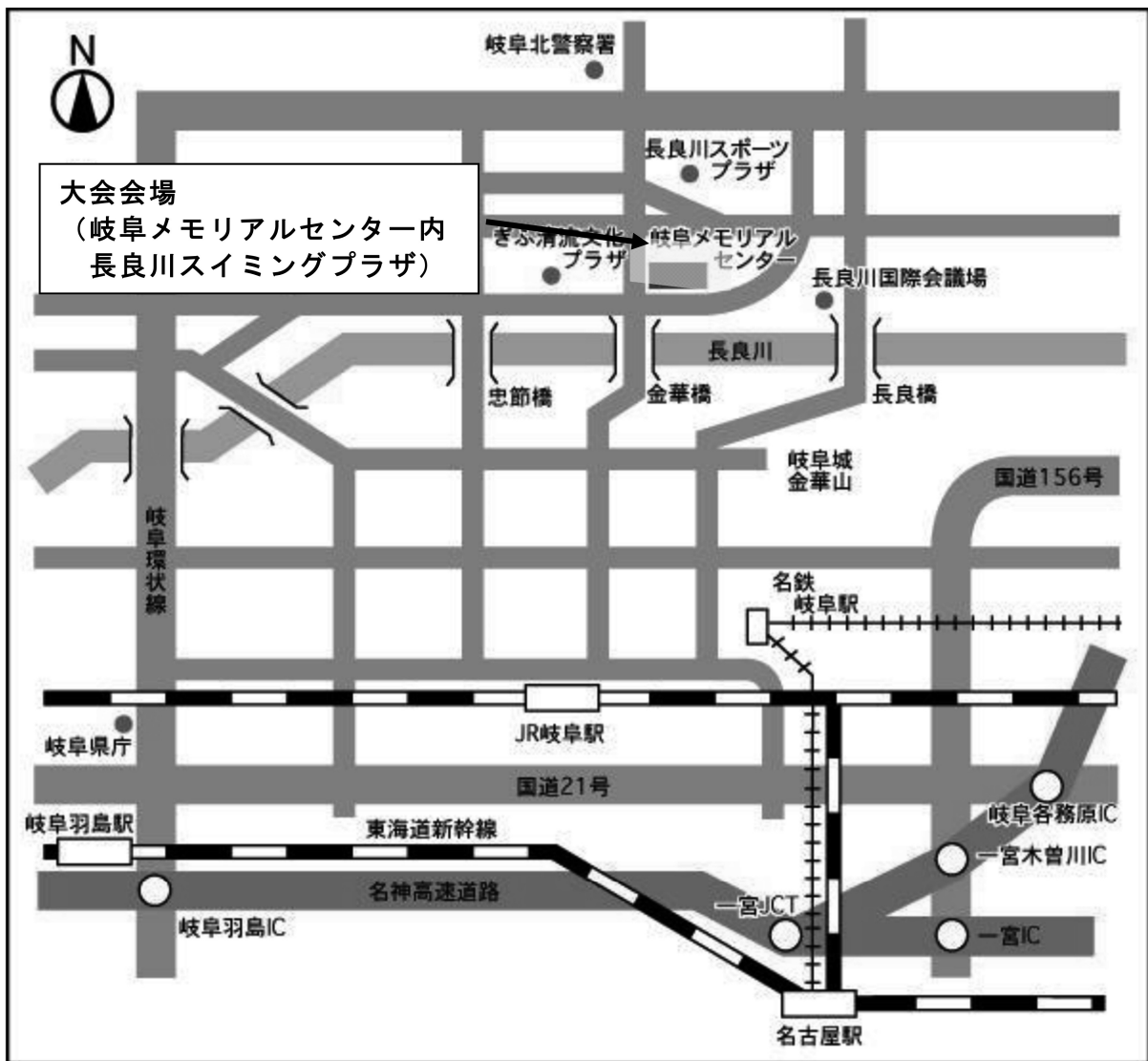
1. 大会会場

岐阜メモリアルセンター内「長良川スイミングプラザ」 (公認 25m × 7レーン)

岐阜市長良福光大野2675-28

< 交通機関 >

- ・JR東海道線 岐阜駅 「11番乗り場」より公営バス20分 「岐阜メモリアルセンター北」下車



【大会期間中の問い合わせ先】…090-6804-5899

*大会開催前・終了後は、岐阜会場担当、野元(090-6804-5899)まで

*本大会について長良川スイミングプラザに問い合わせを行うことはお控えください。

2. 大会日程／競技スケジュール

No	性別	種目	組数	時刻	No	性別	種目	組数	時刻
1	女子	400m 個人メドレー	2組	09:30	18	女子	100m 自由形	5組	13:35
2	男子	400m 個人メドレー	3組	09:50	19	男子	100m 自由形	3組	13:47
3	女子	400m 自由形	3組	10:15	20	女子	100m 背泳ぎ	3組	13:53
4	男子	400m 自由形	4組	10:42	21	男子	100m 背泳ぎ	3組	14:02
5	女子	4×25m メドレーリレー	2組	11:09	22	女子	100m 平泳ぎ	3組	14:10
6	男子	4×25m メドレーリレー	3組	11:15	23	男子	100m 平泳ぎ	3組	14:18
7	女子	25m 自由形	12組	11:23	24	女子	100m バタフライ	1組	14:25
8	男子	25m 自由形	10組	11:36	25	男子	100m バタフライ	2組	14:28
9	女子	25m 背泳ぎ	5組	11:45	26	混合	4×25m フリーリレー	3組	14:32
10	男子	25m 背泳ぎ	2組	11:52	27	女子	50m 自由形	7組	14:40
11	女子	25m 平泳ぎ	6組	11:55	28	男子	50m 自由形	13組	14:49
12	男子	25m 平泳ぎ	6組	12:01	29	女子	50m 背泳ぎ	5組	15:06
13	女子	25m バタフライ	5組	12:08	30	男子	50m 背泳ぎ	4組	15:14
14	男子	25m バタフライ	5組	12:14	31	女子	50m 平泳ぎ	3組	15:20
15	混合	4×25m メドレーリレー	2組	12:19	32	男子	50m 平泳ぎ	9組	15:26
休 憩					33	女子	50m バタフライ	2組	15:39
16	女子	100m 個人メドレー	5組	13:00	34	男子	50m バタフライ	4組	15:41
17	男子	100m 個人メドレー	9組	13:14	35	女子	4×25m フリーリレー	2組	15:47
					36	男子	4×25m フリーリレー	4組	15:52
競技終了予定									16:01

- ＊入場 7 : 30
 ＊ウォーミングアップ 7 : 45～9 : 15
 ＊公式スタート練習 8 : 30～9 : 00＊3～7レーン使用
 ＊競技開始 9 : 30
 ＊競技終了 16 : 01

3. 会場見取り図 別紙参照

4. ADカード／受付

< ADカード >

- ADカードは当日参加賞と一緒にリゾリレーションデスクでお渡しします。チーム責任者は、必ず各選手にお渡ししてください。
ADカードは、日本マスターズ水泳短水路大会岐阜会場の参加選手であることを証明する大切なものです。プールへの入場時、招集受付など、大会期間中必要になりますので、会場では必ず首から下げるなど見える位置に必ず携帯してください。
ADカードには、チーム名・選手名・年齢区分・出場種目・組及びレーンが印字されていますのでご確認ください。間違いがあった場合は、至急リゾリレーションデスクにご連絡ください。
- 「ADカード」を紛失や忘れた場合は再発行所にて再発行を受けてください。再発行料として500円が必要となります。なお、開場時にお忘れの場合、出場確認・AD再発行にお時間をいただきますのでご了承ください。
- 抗議の提出は、事前にお知らせいただいている責任者の方のみとなります。

< リゾリレーションデスク >

- 「リゾリレーションデスク」は、25mプール側ロビーになります。
競技中のプール及び更衣室への出入り口はすべて同じ場所になります。(25m室内プール出入り口の南側)
- チーム受付は、リゾリレーションデスクにて代表者1名が受付表に名前を書いてください。その方に参加賞・プログラム(申し込み分)・ADカードをお渡しします。
その他、変更事項・連絡事項がある場合は、通告でお知らせします。

5. 競技方法

- (1) (一社)日本マスターズ水泳協会競泳競技規則に則り実施します。
- (2) 男女別(混合リレーを除く)および原則として、年齢区分別に高年齢から低年齢へ、タイムの遅い組から速い組への順に行ないます。
- (3) 組分けされている種目で棄権者が多数出た場合、前後の組と合同で競技を行う場合があります。
- (4) 競技時間はあくまで予定です。競技時間は競技の進行状況により前後します。
- (5) 競技は3～7レーンで行います。競技中1レーンは常時ウォーミングアップが出来ます。但し飛込は出来ません。競技中2レーンは使用出来ません。

6. ウォーミングアップ/公式スタート練習

大会期間中は、定められた時間で、ウォーミングアップが可能です。ウォーミングアップについては、下記一覧ならびに注意事項を参照してください。

***ウォーミングアップ 7:45～9:15**

***公式スタート練習 8:30～9:00※3～7レーン使用**

※ ウォーミングアップ時、以下の専用レーンを設置しています。

：女性専用5・6レーン

：ダッシュレーン(スタート専用)7レーン

※ 公式スタート練習の指定レーン変更の場合は、当日通告より発表します。

なお、公式スタート練習は、スタート規則の確認であり、飛び込み練習ではありません。

7. 招集 ※ リレー種目についての詳細は「9. リレー種目」を確認してください。

- (1) 第1招集所は、1レーン側屋外になります。第2招集所は、1レーン側スタートサイドになります。
- (2) 招集待機所は、男女更衣室出入口付近になります。
- (3) 招集では、「ADカード」が必要です。招集員にADカードを提示し、水着の確認を受け、指示に従い並んでください。
※ ご自分の組・レーンを間違えないようにしてください。
- (4) 招集所へは、ご自分の出場する種目、組の6レース前までにお越しください。電光表示板には現在行われている競技種目と組が表示されますので、必ず確認のうえ、遅れないように注意してください(最初の種目の招集は9:20より開始します)。
- (5) 招集受付を済ませないといかなる理由であれ棄権となり出場ができません。
- (6) 25m種目に出場された選手のADカードは、ADカード返却デスクにて返却します。レース終了後、必ずADカード返却デスクに立ち寄り、ご自分のADカードを確認しお持ち帰りください。ADカード返却デスクは、スタートサイド奥に設置します。
- (7) 毎年取り違いによるトラブルが多く発生しています。他の選手のADカードと間違わないように注意してください。

8. スタート/プールからの退水方法

< スタート >

- (1) 25m種目を除きオーバー・ザ・トップ方式で行います。
- (2) マスターズ水泳のスタートは、①スタート台上、②プールデッキ、③水中からのスタートが許されています。初めて競技に出場する選手や飛び込みの練習をしていない選手は、安全面から、プールデッキや水中からのスタートをお願いします。
- (3) 前の組がスタートしたら直ちにスタート台の後ろに並び、折返監察員にご自分のADを掲示しレーンを確認してください。
- (4) 「水浴び用バケツ」を用意していません。1レーン(アップレーン)を適宜ご利用ください。

< プールからの退水方法 >

- (1) 競技役員の指示に従い、他のレーンの泳者、次の組の泳者を妨害することのないよう、またタッチ板に触れることのないよう注意し、横から退水します。
- (2) 25m種目を除き、ゴール後はレーンロープにつかまり水中で待機し、次の組がスタートしてから退水します。25m種目は次の組がスタートしますので、速やかに退水します。
- (3) 3～5レーンの泳者は1レーン側、6～7レーンの泳者は7レーン側へ移動して退水してください。競技役員から指示があった場合は、その指示に従ってください。

9. リレー種目

- (1) リレーオーダーを変更する場合（締切時間までに1回のみ）は、「リレーオーダー変更届」をリゾリューションデスクに提出してください。
※ 種目、年齢区分の変更はできません。
※ 同一リレー種目には、年齢区分にかかわらず1人1回しか出場できません。
※ オーダー変更締め切り後の泳者および泳者順序の変更は認められません。
- (2) 招集所へは、「ADカード」を持参のうえ、4名揃って集合してください。4名揃っていないと招集を受けることができません。
- (3) リレーの第2泳者以降で水中からのスタートを希望するチームは、出場申告用紙に記入のうえ、リゾリューションデスクへ申告してください。申告がなく水中からスタートした場合は、失格になります。
- (4) リレーオーダー変更届提出締切時間

種目			締切時間
No. 5・6	女子・男子	4×25mメドレーリレー	9:45
No. 15	混合	4×25mメドレーリレー	11:00
No. 26	混合	4×25mフリーリレー	13:30
No. 35・36	女子・男子	4×25mフリーリレー	14:30

10. 表彰/記録

- (1) 出場選手全員に参加賞を授与します（公認記録証はチームまたは個人で日本マスターズ水泳協会ホームページより会員ログインし、出力してください）。
- (2) 各種目の年齢区分ごとに、個人種目8位・リレー種目3位までの方に賞状を授与します。入賞された方は、競技終了までにリゾリューションデスクに受け取りに来て下さい。郵送はしませんので必ずお持ち帰りください。ADカードを提示しお受け取りください。
- (3) 男女別、年齢区分別のランキングを各種目終了時にマスターズ協会ホームページにて発表します。速報掲示は行いません。
- (4) 全てのレース対象に「*.26」を出した方に三輪酒造様より素敵な景品を授与します。
- (5) 日本記録・世界記録の公認には、世界水泳連盟（WORLD AQUATICS）が公認した水着の着用が必須です。世界記録・日本記録を突破された場合、泳者の生年月日を証明する下記いずれかのコピーが必要になりますので準備してください。
世界記録：「パスポート」「住民票（3ヶ月以内のもの）」
日本記録：「パスポート」「住民票（3ヶ月以内のもの）」「運転免許証」「マイナンバーカード」
- (6) マスターズ水泳日本記録を突破した選手およびリレーチームには「日本新記録証」を、世界水泳連盟（WORLD AQUATICS）認定のマスターズ水泳世界記録を突破した選手およびリレーチームには「世界新記録証」を授与します。

11. 申告

大会参加にあたって、以下の項目に該当する方は出場種目開始予定時間の1時間前までにリゾリューションデスクに申告してください。審判長が確認のうえ、判断します。

「出場申告用紙」が必要な申告

- ① テープ等をされる方
※ 怪我によって必要な場合、審判長の許可があれば1本または2本の手の指、足の指へのテープが認められます。必要な場合は申告してください。
※ 競技規則上、その他のテープ等は認められません。やむを得ず使用の承認を受ける必要のある方は使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態で確認を受けてください（指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するテープ等は基本的に許可できません）。
- ② 障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性のある方
※ 申告内容を確認し、許可の判断を行います。なお、診断書や障がい者手帳の提示を求められる場合があります。
- ③ 出場に介助が必要な方
※ チームから介助者を帯同してください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付

くことはできますが、スタートの介助はできません（スタート台上に上がる際に補助をすること、一緒に水中に入ることは不可）。ゴール後は競技役員の指示を優先し介助してください。

④ リレーの第2泳者以降が水中からスタートするチーム

※ 世界記録に挑戦するチームの第2泳者以降が水中スタートした場合、世界記録を突破しても公認されません。

※ 申告なく水中からスタートした場合は、失格となります。

「世界記録申請用紙」が必要な申告

⑤ 世界記録に挑戦される方およびチームのうち、レース中の挑戦コールを希望する方

※ レース中の挑戦コールを希望する場合のみ事前に「世界記録申請用紙」に必要事項を記入のうえ、申告してください。

＜異議申し立てについて＞

異議申し立て（抗議書の提出）は、チームの責任者が行ってください。

競技開始前にわかった事柄についてはその競技の出発合図の前までに、競技の失格内容や状況等に異議のある時はそのランキング発表後30分以内に抗議書に内容を記入し、**抗議料50,000円**を添えてリゾリユーションデスクに提出してください。抗議書の内容を審判長ならびに大会総務で裁定します。また、**抗議内容が承認された場合は抗議料を返金しますが、抗議内容が却下された場合は抗議料を返金しません。**

その他、違反内容の問合せについては選手本人からでも可能です。指定用紙に記入のうえ、リゾリユーションデスクにお申し出ください。

12. 施設利用上の注意

会場内では

会場内の導線・使用禁止エリアなどのルールを守ってご利用ください。

＜開場時の注意＞

プールへの出入りは、25mプールロビー出入口より行います。上下足の区別に気を付けて下さい。

観戦・応援は自由としますが、小学生以下のお子様については必ず保護者が付き添ってください。

選手は必ずADカードを首から下げ、招集の際に必ず競技役員に提示してください。

- (1) 開場時チーム関係者が場所取りのために会場内を走るのは大変危険です。思わぬ転倒事故につながる恐れがありますので、絶対におやめください。
- (2) 前日から入場口に並ぶことはできません。

＜施設利用上の注意＞

- (1) 選手控え場所は、プールサイド・室内プール2階観覧席、屋外50mプールサイドとなります。プールサイド、屋外50mプールサイドは上履きでの利用になります。必ず、靴の履き替えをお願いします。
- (2) 観覧席等は、各チーム譲り合って利用してください。イスの上や横に「チーム名入りの紙」を貼ったり、長時間不在にもかかわらず荷物等を置いたりしている時には、会場係が注意する場合がありますので指示に従ってください。ポールによるのぼり旗（チーム旗）は、禁止とします。会場内では、競技役員の指示に従ってください。
- (3) 更衣は必ず更衣室を使用してください。プールサイド・更衣室以外を水着で通行することもご遠慮ください。
- (4) 更衣室のロッカーは数に限りがあるため、占有しないようにしてください。更衣室は更衣のみの利用とし、更衣後の荷物等は各自で管理をお願いします。盗難等については一切責任を負えません。最近特に、競技場における盗難事故が多発していますので注意してください。ロッカーは、100円リターン式です。
- (5) 館内の通路は水にぬれると滑りやすくなります。十分注意してください。
- (6) マスターズスイマーとして、マナーを守り館内をきれいに利用しましょう。ごみ等は、各自でお持ち帰りください。
- (7) 以下のことは禁止します。
 - ① 火気の使用
 - ② 喫煙（喫煙は指定の場所のみ）

- ③ 会場内外でのテープ類、くぎ、画びょう等の使用
- ④ ビン類、カン類、アルコール類およびチューインガム等の会場内への持ち込み
- ⑤ 会場内電源の使用

13. 健康管理

- (1) 大会中の健康管理は本人の責任とし、ご自分の体調には十分留意してください。水分不足には十分注意し、こまめに水分補給をしてください。
- (2) 会場内で、体調不良や怪我をした場合は、医務室にて応急処置を行います。
- (3) 当日、ご自分の体調に不安を感じたら棄権してください。また、仲間の方も棄権を勧めてください。特にリレー種目では1人の選手が体調不良の場合、仲間が棄権を勧めることが大切です。
- (4) マスターズキーワード9の実践をお願いします。
- (5) 大会期間中、大会医務委員（医師・看護師）により出場停止の勧告がされた場合は、その指示に従ってください。

マスターズ水泳キーワード9

マ	マイペース	ゆうゆう大きな	ストローク
ス	進んで受けよう	メディカルチェック	
タ	タイムより	楽しい水泳	健康づくり
(ア)	頭を使って	泳ぎの工夫	
ズ	ずっと前の	若さと力	あてにせず
す	睡眠	食欲	体調チェック
い	いつも練習	あつてこそ	楽しいレース
え	エイここで	退く勇気が	大人の水泳
い	いい笑顔	気力も充実	輝く老年

公益財団法人 日本水泳連盟医事委員会
日本水泳ドクター会議
一般社団法人 日本マスターズ水泳協会

14. その他

- (1) お申し込み時に申告の大会当日緊急時の連絡先（緊急時の連絡先とは、選手のご家族等に急を要する連絡の取れる電話番号）は、事故・怪我の発生など万一の際に実行委員会で使用します。これらの目的以外で使用することはありません。チーム責任者の方も下記のとおり、準備をお願いします。
 - ① 責任者が会場へ同行される場合
出場者全員の緊急時の連絡先を把握し持参してください。
 - ② 責任者が会場へ同行されない場合
大会当日、緊急時に選手のご家族等に連絡が取れるよう準備してください。
- (2) 大会会場内にて、主催者の許可なく営利活動や販促物等の配布、集客活動等を行うことは禁止します。
- (3) 大会当日、社会情勢ならびに天変地異の不可抗力により中止になった場合や参加自粛（棄権）は、「参加賞」「プログラム（申込み分）」はチームへお渡ししますが、エントリー料は返金できません。
- (4) 個人情報ならびに肖像の取り扱いについて
本大会にあたり取得した個人情報ならびに肖像の取り扱いについては以下のとおりです。
 - ① 個人情報
 - ・ プログラム、ランキング作成を含む競技会運営に使用します。
 - ・ 競技結果としてホームページ等の媒体に掲載します。
 - ② 肖像
 - ・ 大会報告としてホームページ等の媒体に使用します。
 - ・ 以降マスターズ水泳の普及活動のために使用します。
 - ・ 大会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は、主催者・主管団体に帰属します。

- (5) 競技会において、参加選手または関係者等が私的に撮影した動画や画像を YouTube 等の WEB サイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けるようお願いいたします。また、会場 BGM をそのまま使用すると著作権の侵害となりますので注意してください。撮影許可証は発行しませんが、撮影のマナーを守ってください。
- (6) 忘れ物につきましては、一般社団法人岐阜県水泳連盟にお問い合わせください。
長良川スイミングプラザにお問い合わせを行うことは、お控えください。
なお、忘れ物については、2週間後までは本連盟事務所にて預かりますが、その後は処分します。
- 問い合わせ先、連盟事務所 058-215-1007
Fax 058-215-1008
Eメール swim-gifu@h5.dion.ne.jp
- (7) 岐阜県水泳連盟のマスターズ部門のインスタグラムに様々な情報を掲載していきます。ぜひご覧ください。



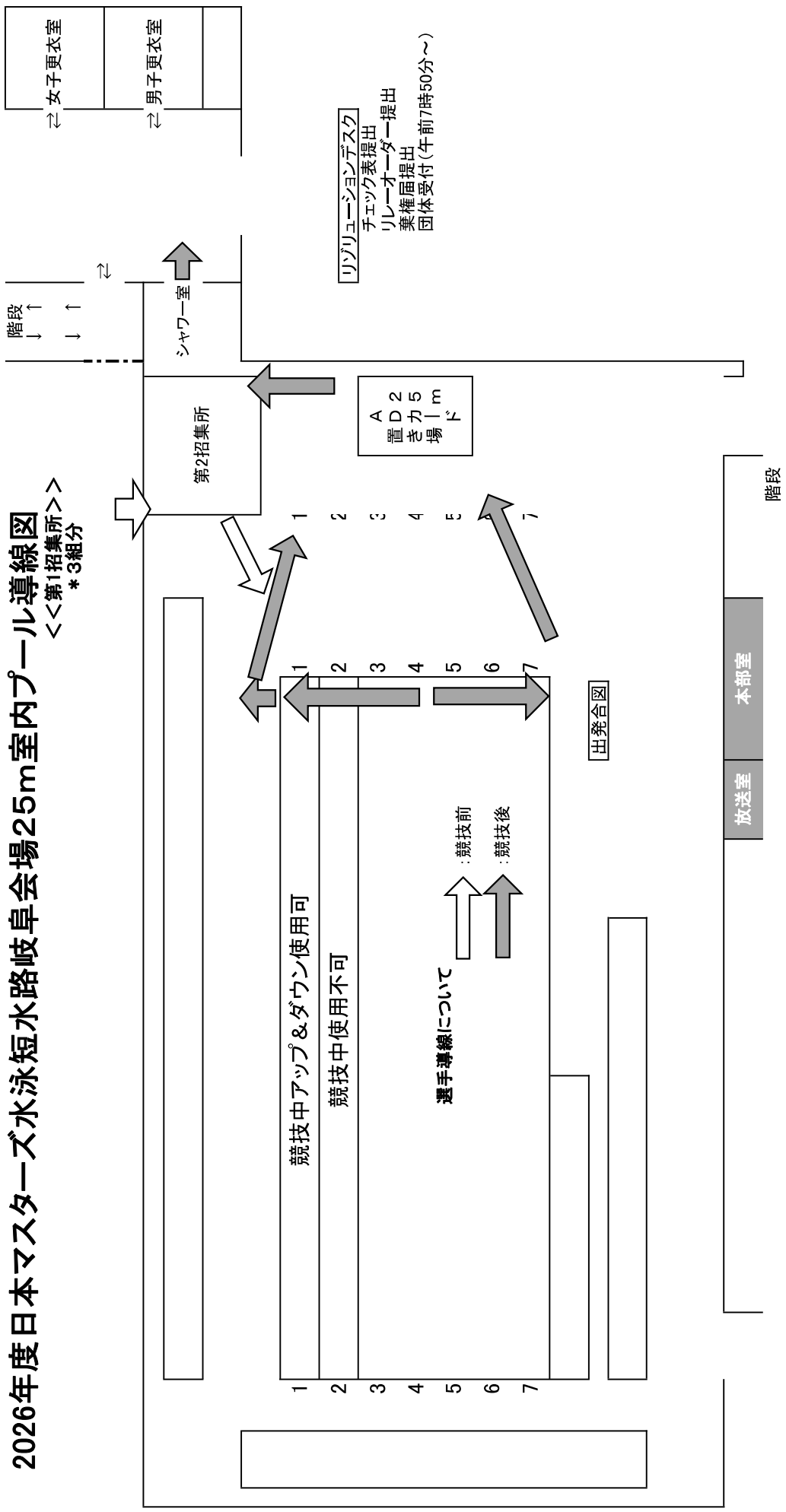
主催者・主管からの連絡事項

■（一社）日本マスターズ水泳協会競泳競技規則（抜粋）（カッコ内：競技規則条項）

- (1) 出発について（背泳ぎを除く）
 - a. 自由形・平泳ぎ・バタフライおよび個人メドレーのスタートは、スタート台・プールデッキおよび水中のいずれからでもできる。（第4条1項）
 - b. 審判長の長いホイッスルによりスタート台またはプールデッキに上がった競技者は、スタート台前またはプールデッキ前縁に少なくとも一方の足の指を掛けなくてはならない。（第4条1項）
 - c. 水中からスタートする競技者は、審判長の長いホイッスルにより速やかにプールに入り、少なくとも一方の手でスターティンググリップを持ち両足をプールの壁に付ける。（第4条1項）
 - d. 出発合図の前にスタートの動作を開始した競技者は失格となる。（第4条3項）
- (2) 自由形について
競技中は泳者の体の一部が常に水面上に出ているなければならない。折り返しの間、スタート後・折り返し後の壁から15m以内の距離では体が完全に水没してもよいが、壁から15m地点までに、頭は水面上に出ているなければならない。（第5条3項）
- (3) 背泳ぎについて
バックストロークレゾを使用する場合は、両足のつま先の少なくともそれぞれ一本はタッチ板に接していなければならない。（第6条1項）
- (4) 平泳ぎについて
 - a. 両腕の動作は、同時に行われなければならない、交互に動かしてはならない。（第7条2項）
 - b. 両脚の動作は、同時でなければならない、交互に動かしてはならない。（第7条4項）
- (5) バタフライについて
 - a. 全ての足の上下動作は同時に行われなければならない。両脚・両足は同じ高さになる必要はないが、交互に動かしてはならない。一かきに一回の平泳ぎの足の蹴りは許される。折り返しおよびゴールタッチの直前は、一かきを行わずに一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。また、スタートおよび折り返し後の一かき目の前も、一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。（第8条3項）
 - b. 泳者はスタートおよび折り返し後は、水面に浮き上がるため、水中での数回の蹴りと後方への一かきが許される。スタート後、折り返しの後、体は完全に水没していてもよいが、壁から15mの地点までに、頭は水面上に出ているなければならない。また、次の折り返しあるいはゴールまで体は水面上に出ているなければならない。（第8条5項）
- (6) メドレー競技について
個人メドレーでは、自由形の際に壁から足が離れたときはあおむけの状態であってもよいが、うつぶせの状態になるまでは、バタフライの蹴りも含めていかなる足の蹴りも行ってはならない。（第9条1項）
- (7) 競技終了後の退水について
泳者は、他の泳者が競技中であっても審判長に退水を指示されるまでは、自レーンの中にとどまってもよい。退水の際に、他の泳者が競技中であっても審判長の指示があった場合、他のレーンを横断することができる。ただし、指示に従わず他の泳者を妨害した場合は、失格となる。また、その他の妨害行為をした場合も失格となる。（第10条9項）
- (8) リレー競技の第1泳者の記録について
4×25mのリレー競技を除き、リレー競技の第1泳者の記録は新記録に申請することができる。（第13条5項）
- (9) 水着の規定について
競技会で着用できる水着等は、競技会開催日に本協会が公表している水着規定に準じる。（第15条1項）

2026年度日本マスターズ水泳短水路岐阜卓会場25m室内プール導線図

<<第1招集所>>
*3組分



駐車場案内

- 周辺及び駐車場出入口付近、バス停前の駐停車は大変危険ですので、おやめください。
- 満車の場合は駐車場に入ることができません。
- 駐車場の収容台数が十分にございませんで、ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。
- サンサンデッキ下駐車場が混雑時（残り台数30台以下の場合）においては、西・北両側ゲートからの同時進入を避けるため、西ゲートからの進入はお断りし、北ゲートへ回るようにお願いする場合があります。
- 各駐車場の混雑時・満車時には、付近道路の交通渋滞による混乱を避けるため、警備員により他の駐車場へ駐車していただくよう誘導する場合があります。

岐阜メモリアルセンター駐車場案内図

